



名古屋青年

NAGOYA YMCA NEWS

2011 No.663

昭和27年5月13日 第三種郵便物認可
毎月1日(月刊 定価1部60円)
(購読料はYMCA会費に含まれています)

●発行所 名古屋キリスト教青年会 〒461-0002 名古屋市東区代官町35番16号 ☎052-932-3366 ●発行人 加藤明宏 ●編集人 徳田 望

年間聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。」

(テサロニケの信徒への手紙一第5章 16～18)

第二期復興会館



YMCAと私

名古屋 YMCA 講師

山岸 節子



一九五二年、昭和二十七年、高校二年生の私は、当時Yの少年部に属していた河合英子さんに誘われて、名古屋YMCA英語学校予科に入りました。生徒の殆どは社会人で、高校生は数人でした。女生徒は、私達一人と、もう一人だけでした。週三回、講読、作文、会話と楽しい夜間の授業でした。その高校二年生が、私の英語学習で最も熱い時でした。あの木造で床が軋む教室での生徒から、今に至る英語講師の生活まで、名古屋YMCAと共に歩んできました。

高校二年生の或る日、学校で、アメリカ人の先生からペンパルを望むアメリカの少女達の住所と名前を紹介されました。私がもらったのは、五歳年下で、実に筆まめな文学少女でした。日本はまだ終戦七年目の発展途上国でした。テレビも無い時代、彼女からアメリカの豊かな日常生活や文化を学びました。

一九七九年、文通四十五年目の十二月、病気の彼女よりは非会いたいとの初めての国際電話があり、ミシガン州へ飛んだのは、クリスマスイヴのことでした。『文通四五年を経

アルバイ (フィリピン) YMCA 支援にむけて

名古屋 YMCA では、2008年の夏期にフィリピン・アルバイ州(ルソン島南部)にて、ハートキャンプを実施しました。この背景には2006年11月30日にルソン島南部を台風21号が横断し、特にアルバイ州で、マヨン火山周辺の火山灰が大雨により泥流となって麓の村々に流れ込み、大規模な被害をもたらしたことがあります。

同時に世界各地から寄せられた支援は、休眠状態にあったアルバイYMCAに再び活力を与える機会となりました。現在、アルバイYMCAには財政支援だけでなく、顔の見える関係づくりが望まれており、名古屋YMCAがパートナーとして関わっていくことになりました。来年の3月にキャンプを行うことを前提に、さる2月24日から28日に加藤明宏総主事、大浦智

子氏(とちぎYMCAスタッフ)とリーダー2名が現地(フィリピン・アルバイ州)を訪問し、今後の支援協力について話し合いました。



てペンパルが初めて出会う」と当地の新聞は大きな記事にしてくれました。子どものいない彼女は私のために教会でパーティーを開き、多くの友人達に紹介してくれました。その二年後彼女はこの世を去りました。それから十二年後の昨年十一月、病いで歩行困難な彼女の夫ミスター・ロジャースの八十歳の誕生日にビッグサプライズとして来て欲しいとの友人たちのメールで、十五時間のフライトの地へこれで最後の思いで、四度目の訪問を決心しました。マニラ発デトロイト行のデルタは、日本女性は何と、私とお供の妹の二人だけだったのです。デトロイト空港のイミグレーションまで曲がりくねった長蛇の列、私はロープをくぐりトイレへ行行って戻る途中、拳銃を携帯した女性検査官に止められ尋問が始まりました。仕事は?と来た時、YMCAのメンバーシップカードを見せることをおもいつきました。するとOKの一言で解放してくれました。最近特に素人女性の運び屋に目を光らせているようです。その時フ

「ませんか?」と声がし、先程の検査官の目を私をみたので、二度目には手を上げて出ました。四十代の技術屋男性が立っていたのです。型通りの質問だけであつたので、頭が真白になったのでしよう。検査官は「サンキューミズ」と言ってくれましたが、彼は何も言わずに立ちさりしました。私の番も偶然先程のブースでした。厳しい顔付きだったが、親しみを感じ、旅の目的、行先を楽しく話しました。「英語がお上手ですが、何をしているのですか?」「私はYMCAで働いています」と答えると「どうりで」私は嬉しく思いました。「助けていただいてありがとうございます」と先程の礼まで言ってくれました。

The YMCA 世界に通用する一言。これが海外旅行、他の国の人との交わりに、どんなに役立って来たことか。私は名古屋YMCAに関わって来たことを幸せに思う毎日です。

維持会員

2010年12月16日～2011年1月15日

維持会員としてのお支えを心より感謝申し上げます。

代官町〔継続〕

- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 船戸 章 | 船戸菜穂子 | 飯田 和也 | 飯田 純子 |
| 西川不二子 | 谷川 修 | 牧野 和博 | 中尾 陽子 |
| 吉田 一誠 | 吉田ふま子 | 藤田 彰子 | 横井 麻緒 |
| 川本 龍資 | 西村 創 | 長谷川百合子 | 成瀬 晃三 |
| 桜山 友子 | 木本精之助 | 木本 洋子 | 遠藤 彰一 |
| 鬼頭美恵子 | 水谷 治 | 平野 実郎 | 山口 幸子 |
| 小島 章 | 小尾 雅彦 | 小尾 昌代 | 高本 雅 |
| 渡辺 徹朗 | 阿部 一雄 | 荒川 恭次 | 荒川 恒子 |
| 石原 邦利 | 坂倉 洋 | 佐藤 壽晃 | 信田伊知郎 |
| 高田 士嗣 | 服部 庄三 | 早川 政人 | 坂野 清治 |
| 松原 誠 | 三井 秀和 | 下村 明子 | 奈良 昭彦 |
| 万福寺昭美 | 土江 理花 | 伊藤 克己 | 柴田洋治郎 |
| 尾関 明 | 尾関 静枝 | 相馬 静香 | 福田 義正 |
| 溝口キミ子 | 斉藤 典子 | 坂口 功祐 | |

南山〔継続〕

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 荒川 文門 | 荒川まこと | 長田 康志 |
|-------|-------|-------|

(敬称略)



名古屋 YMCA 活動紹介 グレープ

YMCAでは、月に1回お友だちとリーダーと一緒に出かける「野外活動」を年少児から行っています。4月の時には、お家の人とバイバイして出かける事が寂しくて、涙が出た子もいましたが月を追う毎にグループのお友だちとも名前を呼び合



い、外で遊ぶ楽しさや季節で移り変わる自然の変化の楽しさを感じ 今では出かける前の「いってきま〜す」が今日も楽しい事があるかな??というウキウキな声で出発しています。リュックの中にはお弁当・水筒・お着替えが入っています。子ども達にとって疲れてくると少し重く感じる時もありますが、自分の荷物は自分でという気持ちが1年で持てる様になりました。お片づけも自分で頑張ります。先月までは、リーダーに手伝ってもらっていた子も、どうすれば出来るか考え自分だけで全部出来るようになって嬉しそうです。野外活動では、1日を通してたくさんの事を感じる事が出来る場です。夏前までは、ゲームをみんなでしても自分が楽しい!という気持ちが大きく、お友だちと一緒にというよりも個々が楽しむ事が多かったお友だち。秋・冬にかけて、グループのお友だちと一緒に協力する事やお友だちを応援する声が増えてきました。とても素敵な事です。2月のグレープでは、地下鉄とリニモに乗ってモリコロパークへ行きました。とっても風が強くて寒い日でしたが、芝生広場でバナナおに(氷おに)やだるまさんの日などたくさん体を動かして遊びました。少しルールが難しいゲームや長い時間ゲームをしても、みんなが楽しめる様になってきました。月に1回の活動ですが、毎月毎月子ども達の表情や関係が成長していく姿を見ることが出来ます。これからも、子ども達の思いやりの心や自分で頑張れる力や遊びを発見する力を引き出していけたらと思っています。

(なべリーダー：渡辺聖子)

■名古屋 YMCA 早天祈禱会■

みなさまのご参加をお待ちしています。

4月 予定

4月1日(金) 午前7:45~8:30

奨励：加藤明宏 総主事

■名古屋 YMCA ボランティアセンター■

ワイズコーナー

| クラブ名 開催日時 | テーマ・講師など | 会場 |
|---------------------------|------------------------------------|-----------|
| 名古屋 3月8日(火) 18:30 | 卓話「音楽療法」 中澤 英子氏 | 名古屋 YMCA |
| 名古屋東海 3月10日(木) 18:45 | 卓話「方言で地方活性化」 大野 健氏(株ボノプランニング代表) | ラ・スース ANN |
| 名古屋南山 3月10日(木) 19:00 | 第一例会 | 南山 YMCA |
| 名古屋プラザ 3月3日(木) 18:30 | 懇親会 | ケンポー |
| 名古屋グランパス 3月5日(土) 19:00 | 開発教育入門「貿易ゲームで遊ぼう」 奈良 昭彦ワイズ | 名古屋 YMCA |

名古屋キリスト教協議会

第51回 イースター早天礼拝

日時：2011年4月24日(日) 午前7:00~8:00

会場：名古屋バプテスト教会(今池)

説教：山田幸男 牧師(日本バプテスト連盟瑞穂キリスト教会)

主催：名古屋キリスト教協議会

協賛：YMCA・YWCA

愛知西地区壮年会連合・名古屋朝禱会・名古屋学院・金城学院

名古屋柳城短期大学・名古屋 CBMC・名古屋キリスト教社会館

協力：聖文舎

*イースターとは

キリスト教ではイエス・キリストの復活を祝う重要な行事とされています。名古屋ではキリスト教協議会が主催で、毎年イースターの日に早天礼拝が持たれています。名古屋 YMCA はこのプログラムに協力しています。

*どなたでもご参加いただけます。詳しくはボランティアセンター

(担当 坂本)まで、お問い合わせください。

わたしはよみがえりであり、命である。わたしを信じる者は、たとえ死んでも生きる。

★ 2010年度 体操フェスティバル ★

2011年2月11日(金・祝)に名古屋 YMCA と南山ファミリー YMCA 合同の体操フェスティバルが行われました。年少さんから、小学6年生まで合わせて77人のお友だちが参加をしてくれました。1年間練習してきたことやできるようになったことを、お家の人に見てもらうだけではなく、違うクラスに登録しているお友だちの発表も見ることができました。発表前は、少し緊張している顔のお友だちもいましたが、最後のポーズのときには、ニコニコ笑顔に変わっていましたね。

1部(年少児)は、鉄棒・トランポリンと跳び箱・マットのサーキットを発表しました。たくさんの方が見ている中、鉄棒で足抜きまわりをしたり、マットでは前転をしたりと、元気いっぱい笑顔いっぱい発表ができましたね。その後は、お家の人と一緒に手押し車や平均台などの親子体操をしました。



2部(年中児・年長児)と3部(年中児~小学6年生)は、4種目それぞれの発表を行いました。練習の時間から発表の時間になると、子ども達も表情にも変化が見られました。“今から発表の時間”だとわかると、表情もさらに真剣になっていました。練習してできるようになったもの、できるように練習しているものをしっかりと発表することができました。1人1人が発表をしていく中で、保護者の方から歓声が上がリ、温かい拍手をたくさんもらいましたね。



たくさんの方の前で発表をしたり、お家の人に見てもらうことは、少しドキドキしたりするかもしれませんが、子ども達にとっても良い刺激になります。お友だちやお兄さん、お姉さんの発表を見て、また頑張ろうと言う気持ちも出てきます。今年度も残り少ないですが、最後まで頑張りましょう!!

保護者の皆様、子ども達の発表を温かく見守っていただき、ありがとうございました。

(きつねリーダー：吉田雅代)